

わたしから始まる高知の食育

～毎月19日は「食育の日」～



世界に誇る！高知の食☆

皆さんご存知のとおり、高知の「食」は、観光客の方にとっても大きな魅力のひとつです。

じゃらんリサーチセンターが全国15,000人の宿泊旅行者を対象に実施した「じゃらん宿泊旅行調査」の「地元ならではのおいしい食べ物が多かった部門」では、最近7年間の調査でも1位を5回も獲得し、長年にわたり高い評価をいただいています。また、今年は19隻もの大型外国客船が高知新港に入港したことから、寄港時には、中心市街地の飲食店などは、世界各国から訪れた多くの外国人の観光客で賑わっていました。

そんな国内外の人々を魅了する高知の食を、より多くの方に知ってもらい、本場・高知で土佐流「おもてなし」ができるといいですね。

浅草“まるごとにつぽん”PRイベント



東京・浅草の「まるごとにつぽん」では、今年12月でオープンから1周年を迎えました。全国各地から地方色豊かな逸品が集結、地方発のグルメや雑貨などが販売されており、3階の高知市常設ブースでは、高知ならではの食や観光情報を首都圏の方に発信しています。

今年7月9日（土）に開催したイベントでは、高知名物土佐の地酒の紹介や販売のほか、よさこい鳴子踊り体験など、高知自慢の味と雰囲気を知っていただけるようPRを行いました。



“土佐の「おきゃく」”

今や高知の春のイベントとしてすっかり定着した“土佐の「おきゃく」”は、高知市中心街が会場となり、お酒とごちそうを囲んで、うれしいこと・たのしいことをみんなで分かちあう、大きな宴会のようなイベントです。

2017年3月4日（土）～12日（日）の開催期間中は、ご当地グルメ屋台や、高知の料理人たちによりダイナミックに盛り付けられた皿鉢料理などを展示する「南国土佐皿鉢祭」など、高知ならではの食を満喫できるイベントのほか、アートや音楽、スポーツなどのイベントも行われます。

観光客も地元の人も一緒になって、みんなで大いに盛り上がる「おきゃく」で、高知らしさを体感しながら、高知の食を心ゆくまで味わってみませんか。

